

学校法人
行吉学園
OUTLINE



自立心・対話力・創造性



神戸女子大学
神戸女子大学大学院
神戸女子短期大学
神戸女子大学教育センター

建学の精神

本学園の教育は民主的で文化的な国家を建設して世界の平和と人類の福祉に貢献しようとする有為な女性を育成するにあるそのためには人格の完成をめざし平和的な国家および社会の形成者として真理と正義を愛し個人の価値をたつとび勤労と責任を重んじ自主的精神に充ちた心身ともに健康な国民の育成に力をつくすにある

教育綱領

学術の研究を通して人生社会に対する広い視野と深い洞察とを身につけ識見高く心豊かな女性を育てる
個性の伸長をはかり社会に貢献しうる人材を育てる
勤労を愛し義務と責任を重んじ自律的に行動する態度を養う
宗教的情操を培い謙虚にして愛情深くよく苦難に耐え常に信念に生きる女性を育てる
明朗にして礼節あり健康にして柔軟な心身の持ち主となりよく世代を導きこつる女性を育てる

行吉学園の歴史は、世界の平和と人類の福祉に貢献しようとする有為な女性の育成を目指し、昭和 25 年に全国で最も歴史ある短期大学のひとつとして開学した神戸女子短期大学に遡ります。昭和 41 年には神戸女子大学を開学し、また、昭和 59 年の神戸女子大学家政学研究科を皮切りに大学院の拡充を図り、今では文学部、健康福祉学部、看護学部にも大学院をもつ大学となっています。

行吉学園の教育は、神戸女子短期大学開設時に定められた建学の精神と教育綱領に基づき、学生が求める大学、地域が求める大学、時代が求める大学として、自立心に富み、対話力と創造性に優れ、社会の発展に貢献できる有為な女性を世界に開かれた国際都市神戸の地で育成しています。

大学・短期大学 年度別学科別総定員数の推移 単位：人

神戸女子大学	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
文学部				
日本語日本文学科	240	240	240	240
英語英米文学科	240	240	240	240
国際教養学科	200	220	240	240
史学科	240	240	240	240
教育学科	660	660	660	660
健康福祉学部				
社会福祉学科	320	320	320	320
健康スポーツ栄養学科	320	320	320	320
家政学部				
家政学科	320	320	320	320
管理栄養士養成課程	620	620	620	620
看護学部				
看護学科	360	360	360	360
心理学部				
心理学科	80	160	240	320
合計	3,600	3,700	3,800	3,880

大学院の定員数 単位：人

神戸女子大学 大学院	修士課程又は博士前期課程		博士後期課程		合計
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	
家政学研究科					
食物栄養学専攻	8	16	2	6	22
生活造形学専攻	6	12	2	6	18
文学研究科					
日本文学専攻	4	8	2	6	14
英文学専攻	4	8	2	6	14
日本史学専攻	4	8	2	6	14
教育学専攻	4	8	2	6	14
健康栄養学研究科					
健康栄養学専攻	4	8	-	-	8
看護学研究科					
看護学専攻	8	16	3	9	25
合計	42	84	15	45	129

神戸女子短期大学	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
総合生活学科	200	200	200	200
食物栄養学科	120	120	120	120
幼児教育学科	160	160	160	160
合計	480	480	480	480

文学部

日本語日本文学科

本学科は、ゆるやかなコース制をとっており、日本文学コース、古典芸能コース、日本語コースから、自分が選んだコースを中心に幅広く学べます。日本語、日本文学を研究することで、社会や人々の考えに対する理解を深めます。外国人に日本語を教える日本語教員も養成しています。文章力や読解力を鍛え、広い視野をもって現代社会を生き抜く力を養います。

英語英米文学科

英語の言語文化を深く理解することは、異なるものへの感受性と寛容を育てます。本学科は、新しい世界への扉を開くという信念のもと、英語学・英語教育コースと英米文学コースを提供しています。英語の能力を鍛え、さらに英米の文学や歴史・文化を深く学ぶことで、異文化理解のための豊かな人間性と技能を培っていきます。

国際教養学科

グローバル・ローカルの双方向性の視座に立つ、幅広い国際教養と世界に通用するコミュニケーション力を身につけ、様々な分野でリーダーシップを発揮できる女性、世界の平和と地球の未来のために貢献できる女性の育成を目指します。グローバルな分野で活躍するためのコミュニケーション・ツールとしての英語+中国語または朝鮮語の習得を目指します。国内外のフィールドワークや留学やオンライン国際協働学習という国際交流活動を通して培った広い視野に基づき、グローバルな課題解決に向け様々な分野の政策立案及び政策実施できる能力を身につけます。

史学科

本学科は、日本史、外国史と日本考古学・民俗学の3つのコースから成っており、学びたい分野をより専門的に学べる体制を整えています。史学を学ぶことは過去を明らかにするだけでなく、現代社会のこれからを予測して対応する力を養うことにつながります。史資料に基づき歴史上の事実を考証する鋭い考察力と社会情勢を分析する能力を育成します。

教育学科

本学科は初等教育、義務教育、幼児教育の3つのコースから構成されています。子どもに関する幅広い知識を学び、各コースで専門性を極め、複数免許・資格に適應できる知識・技能を身に付けます。乳幼児期から学童期、思春期までの発達過程を見通し、子どもの発達に応じた教育・保育ができる先生を育てます。

社会福祉学科

今日の少子高齢社会・格差社会では、高齢者・障がい者・児童・生活困窮者など、さまざまな生活課題をもつ人々への支援が求められています。本学科では、人間尊重と人々の健康と福祉の増進を基本的理念として、誰もが人間らしく生き生きと生活し、自己実現を達成するように地域で支えあい、ともに暮らせる福祉社会を目指して、世界を見据えて活躍できる知性と感性・行動力をもつ専門職を養成しています。そのために、社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士の国家試験受験資格の取得と合格を支援しています。

健康スポーツ栄養学科

本学科は、栄養士養成の専門教育をベースに、健康づくりに必要な栄養学・スポーツ選手に必要な栄養学と運動指導を学びます。また、世界各国の食の文化や災害時の栄養管理についても学ぶことができ、さらに中学・高校の保健体育科教員として学校現場で食と運動の関わりを教えることのできる人材も育成します。日々の食生活や運動不足からくる生活習慣病の予防や、子どもから高齢者までスポーツを楽しむ多くの人たちのために「食と運動」の大切さを考えていきます。

家政学科

本学科では、人びとの生活に関わるさまざまな事象について教育・研究を行っています。衣、食、住、家族、家計、地域、社会システム、生活環境など人の暮らしに関わる家政学の基礎を幅広く学ぶことができるとともに、被服デザイン科学、住空間、生活マネジメントの各コースにおいて専門知識や実践力を高めていきます。また、実験・実習・演習やフィールドワークなどを重視した教育課程により、思考力や創造性を伸ばし、生活関連産業界等で活躍するスペシャリストや家庭科教員など、家庭や地域、地球環境など生活に関わる課題を解決し、これからのより良い豊かな生活の実現に向けて、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

健康福祉学部

家政学部

管理栄養士養成課程

食生活が多様化し、生活習慣病がクローズアップされるなかで、これまでにないほど「食」と「栄養」の分野が社会から注目されています。本課程は、高度な知識と技術をもった「食」と「健康」のエキスパートであり国家資格である「管理栄養士」を養成するために、食品や栄養の基礎から臨床まで幅広い授業を行っています。また、医療や福祉、栄養教育、食品製造など、管理栄養士が働く職場に近い設備・環境を整備しており、必要なスキルを体系的に学ぶことができます。

看護学部

看護学科

本学科では、人々が暮らすさまざまなコミュニティにおいて自らの役割を果たす判断力と実践力を身につけ、地域や社会の保健医療福祉の場において自立して活動できる看護職としての能力を育成します。看護師・保健師・助産師の国家試験受験資格の取得と合格を支援するとともに、子どもの健やかな成長発達を支える養護教諭も育てます。

心理学部

心理学科

本学科では、こころと行動のつながりについて「臨床心理」「経営・消費者心理」「メディア心理」という3つのモデルから考え、科学的な知見を学びデータを扱う実践的なスキルを身につけます。社会における人間の多様な営みを心理学の視点から理解し自ら考えることができる力、対話を通して協働できる力を養い、心理学を活かして社会で新たな価値を創り活躍できる人材を育てます。また、本学「臨床心理センター」と連携し、公認心理師の国家試験受験資格の取得を支援します。

全学共通教養科目

学部・学科の垣根を越えて全学生が共通に履修できる科目群です。基本的な知識や能力、多様なものの見方、価値観を学ぶことで、学問の基礎をしっかりと築きます。全学共通教養科目は大きく以下のグループに分かれます。

基幹科目

一般教養科目の中で特に本学の特色として教育目標にも掲げ、力を入れている科目群で、大学での全ての学びの基礎中の基礎となる〈基礎〉、さらには、〈女性〉〈地域〉の3つの分野から構成されています。

基礎科目

基礎体力、知力、技能を徹底して養うことを目的とした科目で、繰り返しのトレーニングが主体です。

- 1) 語学分野：英語に加えて、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、イタリア語の6言語を学習することができ、それぞれ、各自の力と興味に応じたクラスが提供されています。
- 2) 情報分野：一人ひとりが「情報」を主体的に選択し、活用していくための基礎的な資質を身につけ、Society5.0時代の中で生きる姿勢や態度・技術を修得するための科目が提供されています。
- 3) ウェルネス分野：どのような分野を専攻するにせよ、体力は全ての活動の基本です。学内種目に加え、学外種目で基礎体力を鍛えます。

一般科目

幅広い視野や柔軟で豊かな感性を身につけることを目的とした教養科目で、興味に応じて自由にカリキュラムデザインができるよう8つの分野があります。また、各先生方の特色ある研究領域や学際的分野の科目として「教養総合科目」が提供されています。

演習科目（教養ゼミ）

各学部、学科の先生方の研究や特色ある分野を〈演習〉形式で学ぶ少人数ゼミです。

資格取得・資格支援科目

日本語教員、図書館司書など、資格取得科目を提供しています。

海外留学による単位互換科目

アメリカ、ヨーロッパ、アジアなどさまざまな地域の大学との協定に基づく留学プログラムにより、単位が認定されます。

ポアアイ3大学との単位互換科目

ポートアイランドキャンパスでは、健康福祉学部・看護学部・心理学部で開講される教養科目とは別に、ポアアイ3大学（兵庫医科大学、神戸学院大学、神戸女子短期大学）で開講している科目を受講することができます。いずれも、社会に生きる人間として、また女性として学生一人ひとりが輝く為のベースとなる科目群です。

家政学 研究科

食物栄養学専攻

「食」は、命と健康の土台であり、くらしの根幹、人生、そして文化です。この「食」を、「健康」の観点から捉えて研究を進め、「食」と「健康」のエキスパートを育成します。当専攻には、「食」が生産される段階から、加工・調理され人々の口の中に入った後の「健康」にいたるまでの、さまざまな基礎・応用研究を行う専門家たちが一堂に会し、日々研究活動を行っています。学生諸君はもちろん社会人の方々にも、これら研究への参加を歓迎します。

生活造形学専攻

生活に関わるあらゆる造形について、“形を構成するもの”はいかにあるべきかを広く研究します。すなわち、人が快適に生活するために必要とするさまざまな事物、事象を研究の対象としています。「生活造形学」にかかわる多分野を統合した専門教育を行い、人の生活に関わる広い見識をもった社会人を育成し、社会のニーズに応える有能な研究者や教育者の輩出を目指します。

日本文学専攻

日本文学・日本語学の両分野で高度な教育を実施し、専門的な研究を進めます。広い視野から分析的、論理的に深く研究対象に迫り、前期課程では研究者の育成を目指すとともに、各種教育文化関係機関に携わる教師や専門家の養成にも努めます。後期課程では博士論文の作成に向け研究指導を行い、自立した研究者の輩出を目指します。

英文学専攻

英米文学・言語・文化の教育・研究を通じて、すぐれた言語能力を有する高度専門職業人と女性研究者の育成を目指します。前期課程では、イギリス文学、アメリカ文学、英語学、応用言語学（バイリンガリズム・翻訳論・英語教育）の研究を中心として、客観的なテキスト分析の方法と論理展開を習得することや、広く英語圏全般の文化を吸収することを奨励しています。後期課程では、前期課程で蓄積した知識と研究成果をもとに、個々の研究の集大成として、博士論文を完成させます。

日本史学専攻

古代・中世・近世・近現代の各時代の歴史を探究し、さらに日本考古学・日本民俗学や外国史の視点も加え、より高いレベルの専門研究と教育を行っています。前期課程では分野別の論文作成指導による専門的な歴史研究者や教育者、博物館学芸員、文化財専門職員などの養成を目指します。後期課程では博士号の取得を目指し、より高度な研究指導を行っています。

教育学専攻

「教育学」、「学校教育学」、「教育心理学」、「臨床心理学」の専門領域から成り立ち、教育哲学、日本教育史、教育社会史、西洋教育史、教授理論、幼児教育学、発達心理学、認知心理学、臨床心理学等を系統的に学ぶことができます。前期課程では、高度な実践的知識と技能を備えた教師または教育の専門家の養成を主眼としており、後期課程では教育学または心理学の研究者養成を目的としています。

健康栄養学専攻

「健康寿命の増進を推進するには、いかなるチャレンジをすべきか？」という命題をクリアするために、栄養学を中心に据え、運動と福祉を絡めた「健康」をキーワードにした横断的な研究を行います。すなわち、「健康で人間らしい生活をして長生きしたい」という欲求を日本国内のみならず全世界の人々に成就させるために、研究者の養成はもちろんのこと、臨床現場や国際的な場で活躍できる高度な専門的職業人の育成を行うことを目指します。

健康栄養学 研究科

看護学専攻

前期課程では、生命の尊厳への深い理解と実践科学としての看護の本質を探究する姿勢を育み、卓越した看護実践能力と研究能力の基盤を備えた看護職または高度専門職業人の育成を目指します。後期課程では、高い倫理観と高度な教育・研究能力を備え、研究活動を通して看護学の発展に寄与する教育者や研究者、または保健医療福祉施設における実践者や管理者として社会に貢献できる人材の育成を目指します。

看護学 研究科

神戸女子短期大学

総合生活 学科

衣・食・住、情報、ビジネスの分野を中心に学科の基礎知識を「学科基礎科目」で学び、生活全般にわたる幅広い知識を専門科目の「服飾デザイン」「フードデザイン」「住居デザイン」「ビジネス・情報」「コミュニケーション」などの科目群において、総合的で学際的に学ぶことができる学科です。教育課程にキャリア科目を設け、「フードコーディネーター3級」「秘書士」「プレゼンテーション実務士」「ブライダルプランナー」「二級建築士・木造建築士（受験資格）」の資格取得ができるよう実践的な職業教育の充実を図っています。4年制大学編入学希望者への徹底した支援体制も整え進路指導を行っています。

食物栄養 学科

「人間性豊かな食と健康のクリエイション」をスローガンに、幅広い専門知識を有し社会の即戦力となる栄養士養成を目指している学科です。現在、「食育」と「食物アレルギー」にフォーカスした健康教育を実践し、食を取り巻く多様な問題に対応できる養成カリキュラムとなっています。所定の単位を修得すれば卒業と同時に栄養士免許が取得でき、その他に食品衛生責任者や社会福祉主事の任用資格も取得可能です。また、将来管理栄養士を目指す学生には、4年生大学編入のための指導や管理栄養士国家試験対策講座を実施するなどの支援体制を整えています。

幼児教育 学科

子どもに対して保育・教育や福祉等のさまざまな分野からの援助や保護者支援を行うことのできる幅広い教養、深い専門的知識を身につけ、保育現場の諸問題に柔軟かつ確に対処できる保育者の養成を目指します。学生一人ひとりに目が行き届く少人数によるクラス制を導入し、経験豊かな専任教員が、日々の学生生活や進路に応じたきめ細かいサポートを行っています。卒業後は幼稚園、保育所や子ども関連企業への就職、さらに4年制大学への編入等多岐にわたる進路に対して適切な指導を行っています。

教養科目

3学科の全学生が履修する科目群です。幅広い教養や視野を身に付け、学問の基礎を築きます。教養科目は以下のグループに分かれます。

心身の健康科目群……………心身の健康を育成します

コミュニケーション科目群…言語や対話力を身に付けます

感性を磨く科目群……………文学、文化、芸術などを学び感性を磨きます

キャリアアップ科目群……………社会的・職業的自立を支援し、生涯にわたって自己のキャリアを築きます

社会を理解する科目群……………社会での活動の基盤となります

単位互換科目……………ポーアイ3大学（兵庫医科大学、神戸学院大学、神戸女子大学）で開講されている科目を受講できます。社会を生きる人間として学生一人ひとりが輝く礎となる科目群です

神戸女子大学教育センター

学園の発祥の地、神戸市中央区中山手通の三宮キャンパス内にあり、三宮駅からも近く便利なところに位置しています。現在は大学院の授業やオープンカレッジ、また学術研究会や会議等に利用されており、第3のキャンパスとして、地域に開かれた学園としての役割を着実に果たしています。

◆古典芸能研究センター

中世芸能（能・狂言）、近世芸能（浄瑠璃・歌舞伎）、民俗芸能や沖縄祭祀に関する資料を幅広く収集し、古典芸能に関する調査・研究ならびに社会への学的貢献を目的として、平成13年4月に開設されました。専門的な文献から一般向け入門書まで、幅広い資料が揃っており、どなたでもご利用いただけます。このほか、展示・特別講座・シンポジウムなどを通じて、古典芸能や民俗芸能とその周辺を身近に深く理解できる機関を目指しています。

（閲覧日時：月～金曜日10時～17時 ※祝祭日、大学記念日その他臨時閉室期間を除く）

◆行吉学園記念室

平成19年4月には、学園の創設者である行吉國晴・哉女夫妻のゆかりの品々や学園の歴史を紹介する行吉学園記念室を1階に開設いたしました。創立以来のあゆみを年表・写真で示し、國晴・哉女夫妻が受章された勲章や賞状とともに、水彩画や陶器などの作品を展示しています。

（開館は月～金曜日の10時～16時まで。土・日・祝および8月13日～17日、12月27日～1月5日休館）

◆オープンカレッジ

大学の社会貢献活動の一環として、おもに社会人を対象としたオープンカレッジを平成15年に開講し、年を追うごとに講座数も増え、年間延べ数千人の受講生を迎えています。

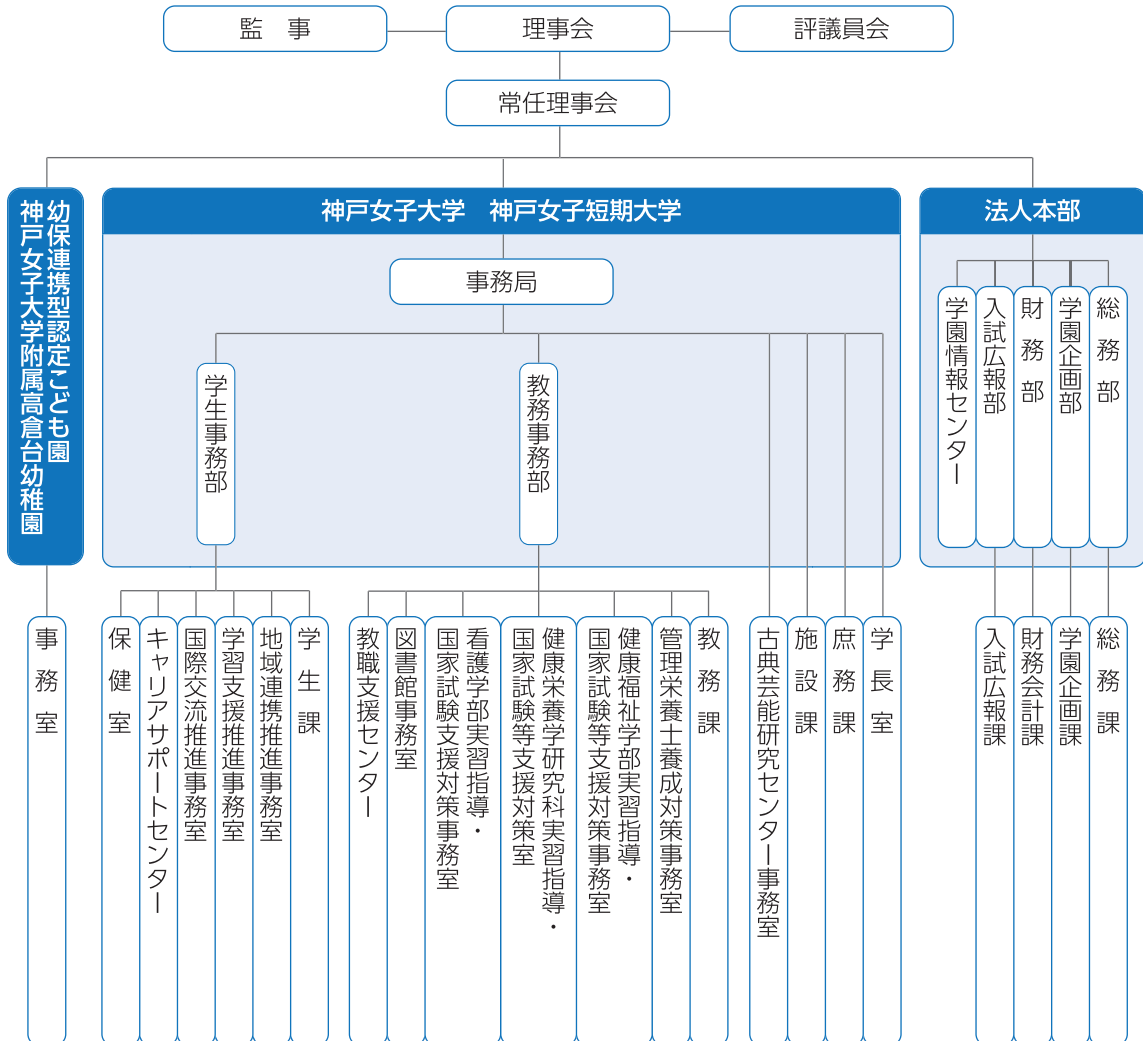
◆貸し室事業

講義室や体育館を学術研究会・講演会・会議・試験会場・地域イベント等に貸し出すなど地域貢献の一環として提供しています。

神戸女子大学	文学部	日本語日本文学科
		英語英米文学科
		国際教養学科
		史学科
		教育学科
	健康福祉学部	社会福祉学科
		健康スポーツ栄養学科
	家政学部	家政学科
		管理栄養士養成課程
	看護学部	看護学科
心理学部	心理学科	
附属高倉台幼稚園		

神戸女子大学 大学院	家政学研究科	食物栄養学専攻
		生活造形学専攻
	文学研究科	日本文学専攻
		英文学専攻
		日本史学専攻
健康栄養学研究科	健康栄養学専攻	
看護学研究科	看護学専攻	
神戸女子 短期大学	総合生活学科	
	食物栄養学科	
	幼児教育学科	
社会福祉法人 神女きずな会		神女中山手保育園

事務組織



行吉学園のあゆみ

昭和15年11月	神戸市葺合区（現中央区）琴緒町5丁目に行吉國晴・行吉哉女が「神戸新装女学院」を設置。行吉哉女が院長に就任
25年4月	神戸女子短期大学服装科開設。行吉哉女、初代学長に就任
26年2月	学校法人行吉学園への変更申請が認可。行吉國晴、初代理事長に就任
28年4月	神戸女子短期大学家政科開設
30年4月	神戸女子短期大学初等教育科開設
41年4月	神戸女子大学家政学部開設。行吉哉女、初代学長に就任
44年4月	神戸女子大学文学部開設
48年4月	神戸女子大学附属高倉台幼稚園開設
58年3月	神戸女子大学とハワイ大学（マノア校）と姉妹校提携
59年4月	神戸女子大学大学院家政学研究科食物栄養学専攻（修士課程）開設
61年4月	神戸女子大学大学院文学研究科日本文学専攻（修士課程）、英文学専攻（修士課程）、日本史学専攻（修士課程）開設
62年4月	神戸女子大学大学院文学研究科教育学専攻（修士課程）開設
平成元年4月	神戸女子大学瀬戸短期大学英語科、生活科開設 神戸女子大学大学院文学研究科教育学専攻博士課程（後期）、家政学研究科食物栄養学専攻博士課程（後期）開設
2年11月	行吉学園創立50周年記念式典を挙げる
3年4月	神戸女子大学大学院文学研究科日本史学専攻博士課程（後期）開設
4年4月	神戸女子大学大学院文学研究科英文学専攻博士課程（後期）開設 神戸女子短期大学が完成したポートアイランド新学舎に移転
5年3月	神戸女子大学とケント大学（イギリス）と提携
4月	神戸女子大学大学院文学研究科日本文学専攻博士課程（後期）開設
7年1月	阪神・淡路大震災発生。大学、短期大学、幼稚園の各施設に甚大な被害
4月	神戸女子大学大学院家政学研究科生活造形学専攻（修士課程）開設
8年4月	神戸女子大学文学部社会福祉学科開設 神戸女子短期大学総合生活学科、食物栄養学科に改組。初等教育学科に名称変更
9年1月	神戸女子大学がフライブルク大学（ドイツ）と提携
4月	神戸女子大学大学院家政学研究科生活造形学専攻博士課程（後期）開設
11年10月	三宮キャンパスを整備し、神戸女子大学教育センターを設置
12年5月	神戸女子大学が華南師範大学（中国）と提携
11月	行吉学園創立60周年記念式典及び祝賀会を挙げる
16年5月	神戸女子大学瀬戸短期大学を廃止
18年4月	神戸女子大学健康福祉学部健康福祉学科、文学部日本語日本文学科、英語英米文学科に改組。神戸国際教養学科開設 ガジャマダ大学（インドネシア）と提携（平成23年3月まで）
8月	ピッツァー大学（アメリカ）と提携
19年8月	チェンドラワシ大学（インドネシア）と提携（平成24年7月まで）
21年4月	神戸女子大学健康福祉学部社会福祉学科に名称変更、健康スポーツ栄養学科開設 神戸女子短期大学幼児教育学科に改組
22年1月	ウダヤナ大学（インドネシア）と提携
3月	大学は大学基準協会、短期大学は短期大学基準協会からそれぞれ適合認定を受ける
4月	西安工程大学（中国）と提携
7月	カセサート大学（タイ）と提携
11月	行吉学園創立70周年記念式典及び祝賀会を挙げる
23年1月	チェンマイ大学（タイ）と提携
5月	カリフォルニア州立ポリテクニク大学ポモナ校と提携
9月	ハワイ大学との交流30周年記念式典をハワイで開催
24年5月	アイルランガ大学（インドネシア）と提携
26年8月	静宜大学（台湾）と提携
27年4月	神戸女子大学看護学部看護学科開設
28年4月	神戸女子大学大学院健康栄養学研究科健康栄養学専攻（修士課程）開設
29年3月	大学は大学基準協会、短期大学は短期大学基準協会からそれぞれ適合認定を受ける
30年4月	神戸女子大学文学部国際教養学科に名称変更
31年4月	神戸女子大学大学院看護学研究科看護学専攻博士課程（前期・後期）開設
令和3年3月	神戸女子大学附属高倉台幼稚園を廃止
3年4月	幼保連携型認定こども園神戸女子大学附属高倉台幼稚園開設
4年4月	神戸女子大学心理学部心理学科開設



初代学長 行吉哉女 初代理事長 行吉國晴

学校法人 行吉学園 法人本部 入試広報課

〒654-8585 神戸市須磨区東須磨青山 2-1

TEL 078-737-2329 FAX 078-737-2325

URL <http://www.yg.kobe-wu.ac.jp/>